

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,575	△4.7	37	△63.4	60	△55.7	17	△74.3
23年3月期第2四半期	3,753	△4.7	102	123.1	136	140.7	67	109.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △4百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 46百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.35	—
23年3月期第2四半期	9.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	10,157	6,820	65.4	909.23
23年3月期	11,089	6,990	61.5	918.96

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,641百万円 23年3月期 6,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,541	12.0	214	△18.1	253	△24.3	107	△32.4	14.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,920,320 株	23年3月期	7,920,320 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	615,443 株	23年3月期	503,843 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,383,477 株	23年3月期2Q	7,479,476 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災により寸断されたサプライチェーンの復旧、復興需要を受けて持ち直しつつあるものの、電力供給問題に加え、記録的な円高の長期化、欧米を中心とした海外経済の減速等の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは新経営体制の下、グループ制導入等により営業、技術両面にわたって組織力の強化を図り受注獲得に努めてまいりました。売上高は、大震災により一部の重要部品の調達に滞り、機械搬入に支障が生じたこと等を主要因として前年同期比177百万円減少し、損益面でも、これに加えて、販売費及び一般管理費が人件費やサービス費等で一定の経費圧縮は出来たものの、前第3四半期から連結子会社が1社加わったことにより前年同期比39百万円増加し、各段階利益において減益となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,575百万円（前年同期比4.7%減）、売上総利益859百万円（同2.8%減）、営業利益37百万円（同63.4%減）、経常利益60百万円（同55.7%減）、四半期純利益17百万円（同74.3%減）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では3,188百万円（前年同期比8.6%減）でありました。このうち検査装置が565百万円（同227.5%増）、一連ラインが786百万円（同24.9%増）、部品が378百万円（前年同期比2.7%増）とまずまず好調に推移しましたが、充填機199百万円（同56.5%減）、製剤機287百万円（同52.2%減）、改造・調整・修理が585百万円（同29.5%減）、包装機387百万円（同9.6%減）と減収になっております。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高216百万円（前年同期比5.6%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド115百万円（同5.1%減）、原石75百万円（同27.7%増）、パウダー 25百万円（同16.3%増）等となっております。

③その他

当セグメントにおきましては、主に坐薬用包装資材の販売で売上高170百万円（前年同期比183.1%増）であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比931百万円減少し、10,157百万円となりました。これは主として仕掛品が460百万円、前渡金が332百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が1,011百万円、現金及び預金が458百万円、有価証券が184百万円減少したことによるものです。負債につきましては、前連結年度末比762百万円減少し、3,337百万円となりました。これは主として、前受金が329百万円増加する一方で長期未払金が523百万円、支払手形及び買掛金が362百万円減少したことによるものです。純資産は、主として配当金の支払い111百万円により、6,820百万円となり前連結会計年度末比169百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は2,324百万円となり、前連結会計年度末より457百万円減少となりました。主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は411百万円（前年同四半期は247百万円減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益67百万円に加え、売上債権の減少1,010百万円等により増加したものの、たな卸資産の増加474百万円、前渡金の増加332百万円等により減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、取得した資金は196百万円（同183百万円増加）となりました。これは主に有価証券の償還による収入210百万円等により増加したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は241百万円（同136百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払額111百万円、短期借入金の返済65百万円等により減少したものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気見通しとしては、国内では、震災に伴う設備投資計画の先送り、海外でも欧州の債務危機、米国の景気回復の遅れに加えて、タイの洪水被害の影響懸念等先行きの不透明感が強く、現状では平成24年3月期通期連結業績予想につきましては、前回発表（平成23年5月16日公表「平成23年3月期 決算短信」）から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,865,797	2,407,295
受取手形及び売掛金	3,029,877	2,018,787
有価証券	349,287	164,780
商品及び製品	50,716	53,585
仕掛品	1,045,547	1,506,104
原材料	64,251	74,811
前渡金	584,222	916,998
繰延税金資産	156,634	366,351
その他	87,935	59,935
貸倒引当金	△2,836	△1,532
流動資産合計	8,231,434	7,567,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	326,463	314,141
土地	476,274	476,274
その他（純額）	47,832	39,651
有形固定資産合計	850,570	830,067
無形固定資産		
のれん	41,078	36,513
その他	19,859	19,764
無形固定資産合計	60,937	56,278
投資その他の資産		
投資有価証券	1,068,064	1,029,931
繰延税金資産	232,070	18,128
長期預金	201,500	201,200
その他	445,647	455,651
貸倒引当金	△648	△662
投資その他の資産合計	1,946,632	1,704,249
固定資産合計	2,858,139	2,590,594
資産合計	11,089,574	10,157,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,428,914	2,066,823
短期借入金	155,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	105,962	26,736
前受金	164,132	493,949
賞与引当金	82,040	84,753
その他	156,885	135,017
流動負債合計	3,112,855	2,917,200
固定負債		
長期借入金	71,780	61,820
退職給付引当金	281,413	251,162
役員退職慰労引当金	65,697	68,050
長期未払金	536,567	12,675
負ののれん	8,575	4,287
その他	22,609	22,275
固定負債合計	986,644	420,271
負債合計	4,099,499	3,337,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,608,297	5,514,424
自己株式	△288,887	△338,096
株主資本合計	6,685,084	6,542,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,105	113,867
繰延ヘッジ損益	3,403	△10,299
為替換算調整勘定	△1,178	△3,755
その他の包括利益累計額合計	130,330	99,812
少数株主持分	174,659	178,426
純資産合計	6,990,074	6,820,242
負債純資産合計	11,089,574	10,157,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,753,674	3,575,680
売上原価	2,869,313	2,716,195
売上総利益	884,360	859,485
販売費及び一般管理費	782,194	822,104
営業利益	102,166	37,380
営業外収益		
受取利息	16,322	8,002
受取配当金	13,371	12,955
負ののれん償却額	4,287	4,287
その他	3,051	5,937
営業外収益合計	37,032	31,182
営業外費用		
支払利息	272	901
投資有価証券評価損	1,559	6,110
その他	685	989
営業外費用合計	2,517	8,001
経常利益	136,681	60,562
特別利益		
賞与引当金戻入額	13,925	—
固定資産売却益	—	10,355
特別利益合計	13,925	10,355
特別損失		
会員権評価損	—	3,350
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,036	—
特別損失合計	7,036	3,350
税金等調整前四半期純利益	143,570	67,567
法人税、住民税及び事業税	38,464	23,054
法人税等調整額	29,177	16,746
法人税等合計	67,642	39,801
少数株主損益調整前四半期純利益	75,928	27,766
少数株主利益	8,445	10,391
四半期純利益	67,482	17,374

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	75,928	27,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,808	△15,513
繰延ヘッジ損益	5,707	△13,702
為替換算調整勘定	△95	△2,577
その他の包括利益合計	△29,197	△31,793
四半期包括利益	46,731	△4,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,774	△13,143
少数株主に係る四半期包括利益	6,956	9,116

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	143,570	67,567
減価償却費	21,067	20,701
のれん償却額	—	4,564
負ののれん償却額	△4,287	△4,287
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	267	△1,291
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,749	2,712
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△18,231	△30,251
役員退職慰労金の支払額	—	△523,892
受取利息及び受取配当金	△29,693	△20,957
支払利息	272	901
売上債権の増減額 (△は増加)	△187,534	1,010,966
前受金の増減額 (△は減少)	△24,700	329,817
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△355,216	△474,093
仕入債務の増減額 (△は減少)	△190,919	△362,070
前渡金の増減額 (△は増加)	429,790	△332,776
その他	△80,349	△13,565
小計	△301,713	△325,954
利息及び配当金の受取額	29,496	19,871
利息の支払額	△272	△901
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	24,739	△104,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	△247,750	△411,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,700	△170,700
定期預金の払戻による収入	172,500	172,500
有価証券の償還による収入	200,000	210,000
有形固定資産の取得による支出	△10,287	△6,138
投資有価証券の取得による支出	△35,245	△10,872
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	27,243	—
その他	△99,818	1,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	183,691	196,230
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	21,000	△65,000
長期借入金の返済による支出	—	△9,960
自己株式の取得による支出	△40,141	△49,474
配当金の支払額	△113,795	△111,162
少数株主への配当金の支払額	△3,350	△5,350
その他	△553	△459
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,841	△241,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	△317	△457
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△201,217	△457,001
現金及び現金同等物の期首残高	2,341,529	2,781,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,140,312	2,324,895

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機 械事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	3,488,280	205,261	3,693,542	60,132	3,753,674	—	3,753,674
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	3,488,280	205,261	3,693,542	60,132	3,753,674	—	3,753,674
セグメント利益	340,685	24,389	365,075	17,488	382,563	△280,397	102,166

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△280,397千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	3,188,761	216,662	3,405,423	170,257	3,575,680	—	3,575,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	3,188,761	216,662	3,405,423	170,257	3,575,680	—	3,575,680
セグメント利益	281,669	27,506	309,176	38,920	348,096	△310,715	37,380

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△310,715千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。